「下京区役所ホームページ
バナー広告掲載を募集

2023年、京都芸大がやって来る！ Vol.2

下京への移転整備が進んでいる京都芸大の活動や新キャンパスについて紹介するコーナーです。

今回は、京都芸大の活動を紹介します！京都芸大（西京区大枝沓掛町）には、美術学部と音楽学部の２学部があります。学生たちは自由な学風のもとで、第一線で活躍するアーティスト、音楽家、研究者でもある教員たちから少人数制で質の高い教育を受け、創造力・独創力・表現力などに日々磨きをかけています。

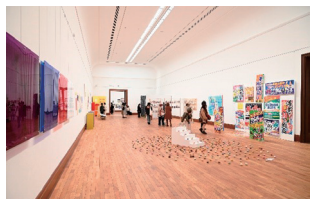
●各学部・研究機関の多彩な活動

美術学部の学生たちが日頃の研さんの成果を発表する最大の場は、毎年２月の「作品展」。全ての学年の学生が作品を展示し、搬入・陳列・搬出も全て学生が行います。会場では多くの方々に学生たちの努力の成果を観ていただいています。

音楽学部では、成果発表の場として年３回の定期演奏会（オーケストラやオペラ）など大小数多くの演奏会を年間通して開催し、多くの方々にお楽しみいただいています。

京都芸大には**研究機関**として「日本伝統音楽研究センター」と「芸術資源研究センター」（芸術作品などを「芸術資源」として保存・活用し、新たな芸術を生み出すための調査・研究機関）があり、公開講座やシンポジウムなどにより日々の研究成果を発表しています。

▼作品展
（２月10～14日 京都市京セラ美術館）



▲第166回定期演奏会
（７月８日 京都コンサートホール）

●移転により、さらに身近な京都芸大へ

京都芸大では、現在、附属施設の芸術資料館やギャラリー・アクアの展覧会、近隣の小学校でのコンサート、ワークショップの開催、企業等との連携事業の実施など、数多くの展覧会・演奏会や地域との交流活動を行っています。

令和５年、キャンパスが下京区の京都駅東側に移転することで、ギャラリーや大小のホールなど、新たな施設機能も加わり、さらに多くの方々に京都芸大に、そしてアートに触れていただけるようになります。外に向かって開かれ、多様な方々が交流できる場所として、京都芸大を身近に感じていただけるよう鋭意準備を進めています。京都芸大の移転にご期待ください！

（次回は、京都芸大とともに移転整備される市立銅駝美術工芸高等学校についてご紹介します）

㊐ 京都市立芸術大学総務広報課（☎334・2200）

NEW CAMPUS 2023
京都芸大は移転いたします

▲大学移転のロゴマークができました！

京都芸大のホームページもご覧ください！ ▶

漫画で学ぶ防犯知識！Vol.4

釣りにご用心！（フィッシング）

〈制作〉京都市立芸術大学漫芯創意部（漫画研究部）
【ペンネーム】ムツ

フィッシング詐欺とは有名企業を装った電子メールを送信し、偽装されたURLをクリックさせることで個人情報を取得しようとするオンライン詐欺のことです。

フィッシング（phishing）は釣りを意味するfishingを変化させた造語です。精巧なHPを偽装するなど被害者を「釣ろう」としてきます。注意しましょう。

未来の京都まちづくり推進表彰・京都市市民憲章推進者市長表彰

市の自治記念日である10月15日にあたり、市政の各分野の活動にご尽力いただいている方々や、京都をより美しく豊かにするための模範となる活動をされている方々が表彰されました。下京区内の受賞者・団体は左記のとおりです。

※表彰式典は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、中止いたしました。

〈未来の京都まちづくり推進表彰〉

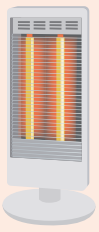
○新型コロナウイルス感染症支え合い特別表彰　１団体
○永年勤続市政協力委員特別表彰　３名
○永年勤続市政協力委員表彰　１名
○未来の京都まちづくり推進表彰
（うるおい）　12名１団体
（活性化）　６名
（すこやか）　24名２団体
（まちづくり）　２名１団体

〈京都市市民憲章推進者市長表彰〉

○美化活動　２名
○安心安全なまちづくり活動　３名
○スポーツ活動　１名
○地域活動　７名
○福祉活動　２名
○環境保全活動　３名

下京マモル君からのお知らせ
～電気ストーブ火災にご注意ください～

電気ストーブは、火を使わないので安全だと思っていませんか？実は平成20年から平成29年までの10年間に市内で発生した暖房器具火災のうち、約７割が電気ストーブによるものです。主な発生理由は、布団や衣類など燃えやすい物が電気ストーブに接触したためです。また、特に危険なのは、電気ストーブのスイッチを入れたまま就寝することです。暖房器具火災を防ぐために、必ず取扱説明書に従って使用するとともに、次のポイントに注意しましょう！



○寝るときは、電気ストーブの電源を切る。
○外出時など、その場を離れるときは電源を切り、電源プラグを抜く。
○洗濯物の乾燥には使用しない。
○スプレー缶やライターなどを近くに置かない。
○ほこり、ごみが付着したまま使用せず、ヒーター部分の手入れをする。
○周囲を整理整頓し、壁や燃えやすい物からおおむね１m以上離す。

㊐ 下京消防署（☎361-4411）

下京区長Meetup（ミートアップ）を開催しました！

下京区の自治連合会会長と市政協力委員連絡協議会会長の皆さんが地域課題について意見交換を行う「下京区長Meetup」を10月７日（木）にしんらん交流館大谷ホール（オンライン併用）で開催し、計20名に参加いただきました。

今年度のテーマは『NEW START！下京！』。前半は〈コロナ禍での工夫を凝らした地域活動〉を紹介。後半は５グループに分かれて〈２年に及ぶコロナ危機を経験して得られた「まなび」や「気づき」は？〉について熱心に意見交換が行われ、下京区のNEW STARTに向けた足固めの場となりました。

㊐ 地域力推進室
まちづくり推進担当
（☎371-7170）

時法寺は、もともと、この地にあったお寺でしたが、社殿は類焼をまぬがれました。以来、「焼けずの稲荷」と呼ばれ、火伏せの信仰も集めています。